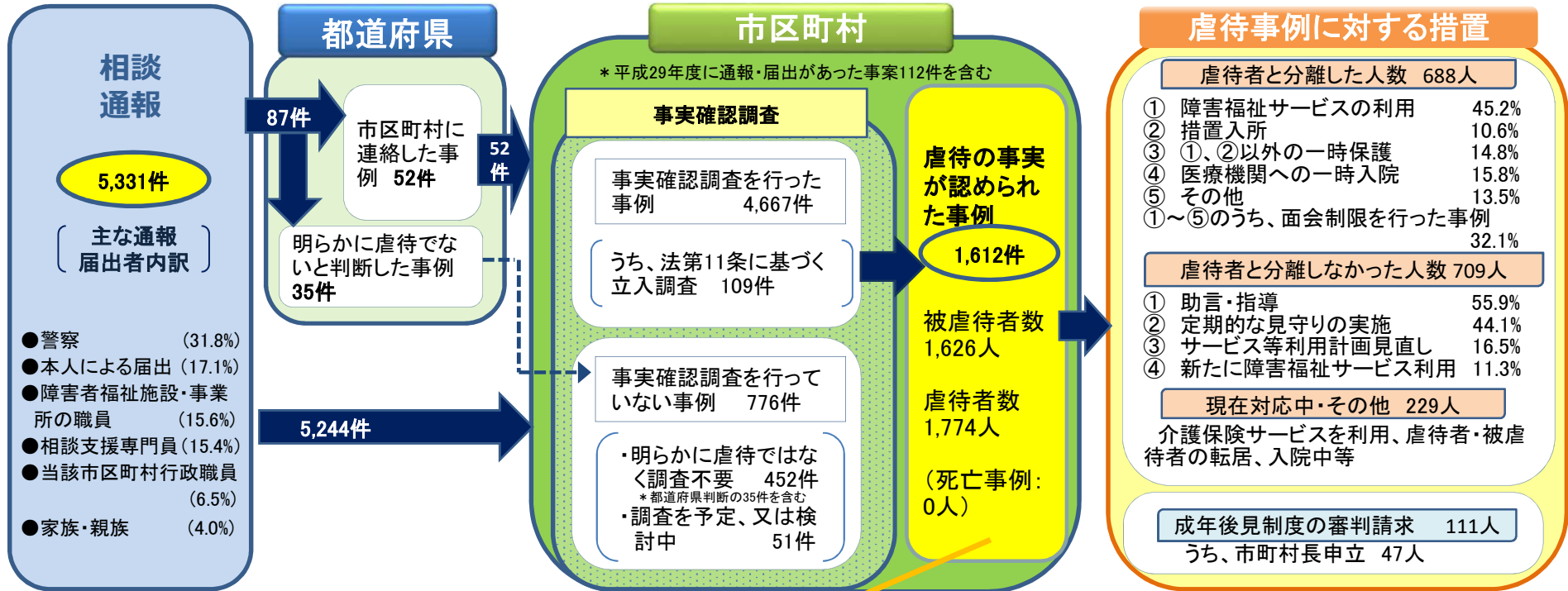


平成30年度 障害者虐待対応状況調査<養護者による障害者虐待>



虐待者(1,774人)

- 性別
男性(62.2%)、女性(37.8%)
- 年齢
60歳以上(40.0%)、50～59歳(24.0%)
40～49歳(18.4%)
- 続柄
父(24.4%)、母(24.3%)、夫(12.6%)
兄弟(12.5%)

虐待行為の類型(複数回答)

身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
63.6%	4.0%	29.4%	14.6%	21.2%

市区町村職員が判断した虐待の発生要因や状況(複数回答)

虐待者が虐待と認識していない	45.6%
家庭における被虐待者と虐待者の人間関係	43.0%
被虐待者の介護度や支援度の高さ	25.9%
虐待者の知識や情報の不足	24.8%
虐待者の介護疲れ	22.0%
家庭における経済的困窮(経済的問題)	19.2%

被虐待者(1,626人)

- 性別 男性(35.2%)、女性(64.8%)
 - 年齢
20～29歳(22.1%)、40～49歳(22.1%)
50～59歳(19.8%)
 - 障害種別(重複障害あり)
- | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | 発達障害 | 難病等 |
|-------|-------|-------|------|------|
| 19.7% | 53.0% | 36.7% | 3.3% | 1.9% |
- 障害支援区分のある者 (55.7%)
 - 行動障害がある者 (26.7%)
 - 虐待者と同居 (84.4%)
 - 世帯構成
両親と兄弟姉妹(14.8%)、両親(12.8%)、配偶者(9.0%)
母(8.8%)、単身(8.7%)